

ろっかしよ 議会だより



総務教育常任委員会視察（名護市役所前にて）

6 月 定例会

◆6月定例会のあらまし	・・・ 2
◆一般質問 ～未来へつながる政策提言～	・・・ 5
◆委員会レポート 6月定例会での委員会の開催状況	・・・ 9
◆臨時会の審議概要	・・・ 11
◆インフォメーション	・・・ 12



人事案件の審議結果

諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について

よしだ ゆうえつ
吉田 裕悦氏 を人権擁護委員候補者として法務大臣に推薦することについて、議会に意見を求めたもの。

審議結果：適任である旨、答申することに決した。

同意第2号 六ヶ所村教育委員会委員の任命について

おいかわ てつお
及川 哲夫氏 を教育委員会委員として任命することについて、議会の同意を求めたもの。

審議結果：同意

同意第3号～第16号 六ヶ所村農業委員会委員の任命について

以下の14名を農業委員会委員として任命することについて、議会の同意を求めたもの。

審議結果：全員同意

<同意された委員>

あきと ゆうじ あべ しげこ いがらしたいし いしく ぼじゅんいち おかべ かずゆき
秋戸 優治氏、阿部 成子氏、五十嵐泰士氏、石久保順一氏、岡部 和幸氏
おかべ ゆういち おかやま たなか しんご はしもと すすむ はまいい たいき
岡部 雄一氏、岡山 せつ氏、田中 新吾氏、橋本 進氏、濱飯 大樹氏
はやし きよのり ふじや きわむ ふじや けん やまぐち しゅういち
林 清憲氏、藤谷 極氏、藤谷 建氏、山口 秀一氏

一般会計 6億7,670万7千円追加 総額157億2,880万7千円に

6月定例会が6月5日から11日までの7日間の会期で開催されました。6月8日には一般質問が行われ、4人の議員が登壇しました。

本定例会では、一般会計補正予算や条例改正などの議案11件、専決処分などに係る承認16件及び報告8件が上程され、議案については、全て原案どおり可決、承認案件についても同様に全て承認されました。

また、人事案件では、人権擁護委員候補者の推薦に係る諮問1件について「適任」である旨、答申することに決し、教育委員及び農業委員の任命に係る同意15件については、全て同意されました。

意見が分かれた議案

「議案第34号 令和8年度六ヶ所村一般会計補正予算（第3号）」

「消費拡大助成補助事業（予算額4,600万円）」に対する反対意見！

<事業概要>

六ヶ所村商工会を事業実施主体とする、青森県の「プレミアム商品券発行支援事業」に対し、村独自の支援として更にプレミアム率を上乗せし、村民生活の支援と地域経済の活性化を図るもの

< 1万円で1万5,000円分の商品券 >

青森県分 20% + 六ヶ所村分 30% = 合計プレミアム率 50%

【反対討論】 高橋 文雄 議員

◆反対のポイント

補正予算全体への反対ではなく、本事業の運用方法に疑問あり。事業の趣旨には賛同するが、過去に同様の事業を実施した際、諸事情により購入できない世帯が存在した。

購入できた世帯は補助金の恩恵を受け、購入できなかった世帯は受けることができないという不公平感が生じている。全ての村民が抱える物価高騰の影響に対し、全世帯に平等に支援する政策こそが必要である。

◆提案

現予算に約530万円を追加するだけで、全世帯に一律1万円の支援が実現できる。物価高騰は全村民共通の問題であり、全世帯への公平な支援策を求め反対する。

<採決の結果>

本議案は、起立採決の結果、議長を除く出席議員13人中、賛成12人、反対1人の賛成多数により可決しました。

滝口議員	丹波議員	高田議員	附田議員	橋本（竜）議員	寺下議員	鳥谷部議員	木村（廣）議員	高橋議員	小泉（勉）議員	木村（常）議員	小泉（靖）議員	中村議員	橋本（猛）議員	鳥山議員
○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	—

※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「—」は議長（原則、議長は採決には加わりません。）



◆一般質問とは？
議員が村政全般について、施策の状況や今後の方針などに関し村長に対して提案や質問を行うものです。

議員（質問順）	件名
たかだ しょう 議員 高田 翔	1 尾駈レイクタウン北地区の交通事故防止策について 2 尾駈中央2号線及び尾駈中央3号線にかかる十字路の事故防止策について
つくだ かくえい 議員 附田 角栄	新庁舎整備事業及び統合中学校整備事業について
てらした かずみつ 議員 寺下 和光	1 プレミアム商品券の販売について 2 泊地区等への津波避難タワー及び避難施設の新設について 3 小・中学校の修学旅行について 4 教育相談室の移転について 5 児童生徒の安全確保対策について
たかはし ふみお 議員 高橋 文雄	1 畑地化促進事業の5年後の対策について 2 自治会等運営補助金の見直しについて 3 各地区路線の待合室の整備について 4 ごみ収集所のイメージを変えたごみ収集所の設置継続について

6月定例会の議案審議の結果を公開

議案番号	議案名	結果
議案第34号	令和8年度六ヶ所村一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第35号	令和8年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第1号）	原案可決
議案第36号	令和8年度六ヶ所村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第37号	令和8年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（千歳平施設勘定第1号）	原案可決
議案第38号	令和8年度六ヶ所村介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第1号）	原案可決
議案第39号	令和8年度六ヶ所村水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第40号	令和8年度六ヶ所村農業集落排水事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第41号	令和8年度六ヶ所村下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第42号	令和8年度六ヶ所村工業用水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第43号	六ヶ所村税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第44号	六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決

命と暮らし、こどもの安全を守る対策を！ 物価・防災対策と教育環境の充実を問う

【問 1】物価高騰が続く中、昨年度もプレミアム商品券の販売がなく、本年の当初予算にも計上されていないことから、村民の生活支援のために、本年 6 月定例会に予算化する必要性を 3 月定例会で指摘したが、物価高騰対策の一環としてプレミアム商品券の販売をすべきではないか。

【村 長】商工会を実施主体とする青森県のプレミアム率 20%の商品券発行事業に対し、**村独自で更に 30%を上乗せする補正予算を計上した。**引き続き、**更なる支援事業も検討していく。**



てらした かずみつ
寺下 和光 議員

【問 2】巨大地震に備え津波避難タワーの必要性を指摘し、村内 3 か所に設置を検討することであったが、その進捗状況はどうか。また、泊地区の避難所は泊小・中学校のみで避難者を収容しきれないため、国道 338 号沿いの高台に新たな避難施設や駐車場所を確保すべきではないか。避難行動要支援者に対する車両誘導の対応についてはどうか。

【村 長】タワー設置にこだわらず住民の安全を第一に検討する。泊地区は徒歩困難地域がないため**タワーの整備は考えていないが、車両での緊急避難場所も含め検討する。**避難行動要支援者の避難は**関係機関と連携し支援体制を検討する。**

【問 3】修学旅行については、小・中学校完全無償化の一般質問後に小学校 5 万円、中学校 8 万円の助成がされていることは評価するが、教職員の働き方改革の一環として教育委員会で一括契約し、日程も 2 泊 3 日に統一すべきではないか。

【教育長】今後、他自治体の事例などを調査し、学校現場と協議しながら**前向きに対処していく。**

【問 4】公民館内の「教育相談室」は、プライバシー保護の観点から相談に行きづらいことから、不登校児童生徒の居場所・相談場所の確保のため、ほとんど利用されていない尾駈安在所を早急に改修し、移転開設すべきではないか。

【教育長】現在の場所は、プライバシー確保の面で課題があると認識している。**移転に向けた検討を行っていく。**

【問 5】学校周辺での不審者による声かけ等への児童生徒の安全確保対策として、一般質問で要請した学校施設等及び周辺道路への防犯カメラの設置と、スクールバスが運行されていない泊小学校の通学路へのガードパイプを設置すべきではないか。

【村 長】泊小・中学校、尾駈小学校、第一中学校、南小学校の通学路等にはすでに防犯カメラが設置されている。今年度は千歳平小学校通学路に 2 台設置予定であり、今後も**警察と連携しながら防犯対策を進めていく。**ガードパイプは、警察など関係機関と行う**通学路の合同点検の結果を踏まえて協議する。**

レイクタウン北地区などの交通安全対策を問う

【問 1】尾駈レイクタウン北地区は移住者も多く村発展の新たな拠点となっている一方、家屋の密集や自家用車の普及により交通事故のリスクが高く、昨年 10 月には実際に衝突事故も発生している。当該地区には一時停止標識がなく交差点での通行は各自の判断に委ねられており、優先道路の設定や一時停止標識の設置など交通事故防止策を講じるべきではないか。

【村 長】標識設置は**青森県公安委員会へ引き続き要請する。**村としても、交差点 7 か所の視認性を高める**薄層カラー舗装やドットラインの設置工事を発注済みである。**



たかだ しょう
高田 翔 議員

【問 2】尾駈中央 2 号線及び尾駈中央 3 号線の十字路は事故が多く、ミラー設置等の対策を講じているものの一時停止を無視する車が散見される。中学生や買い物客も多く通行する道路であり、白線塗装など徐行・一時停止の注意喚起を含む事故防止策を講じるべきではないか。

【村 長】標識と停止線はあるが「止まれ」の路面標示がないため、**青森県公安委員会へ設置を要請する。**村としても、**のぼり旗での注意喚起や交通安全運動などにより、交通事故の防止に努める。**

将来を見据え 新庁舎・統合中学校の配置場所の 再検討と公共施設の集約化方針を問う

【問】新庁舎整備事業は令和 6 年 6 月に基本計画が策定され、統合中学校整備事業は現在基本設計の入札が行われていると承知している。両整備事業を進めることに異論はないが、村内では限界集落に近づきつつある集落が複数見受けられ、今後の拠点は泊・尾駈・千歳平地区等に限られてくる可能性が高い。市街化調整区域等の法規制もある中、後になって「利用しにくい」「不便だった」とならないよう、長期的な視点から両整備事業の配置場所を抜本的に再検討するとともに、公共施設の集約化方針についてもお示し願いたい。



つくだ かくえい
附田 角栄 議員

【村 長】新庁舎及び統合中学校の整備場所は、検討委員会や住民説明会などを踏まえ慎重に決定しており、**現在の計画どおり進めることが極めて重要である。**公共施設の集約化は総合管理計画などに基づき、施設ごとに対応の検討を行っており、**利用者等地域の方々のご意見を伺った上で、適正な維持・管理・配置に努める。**

6月定例会での各委員会の開催状況をお知らせいたします。

総務教育常任委員会

◆製紙機購入事業について

製紙機購入事業については、使用済みコピー用紙を再利用し、新たな用紙を生産する機器を導入することで、資源の有効活用や紙資源使用量の削減、二酸化炭素排出量の削減につなげる取組について説明がありました。

委員からは、庁内での活用に加え、学校から出る廃棄書類の再利用やペーパーレス化の推進など、さらなる経費削減に向けた検討を求める意見が出されました。

◆六ヶ所村税条例の一部を改正する条例・六ヶ所村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

専決処分の内容や今定例会提出議案に関する説明を受け、改正内容を確認しました。

◆視察について

フュージョンエネルギーに係る原型炉誘致を見据えた地域振興や教育・人材育成のあり方、米軍航空機の飛行に伴う課題への対応などについて調査するため、7月13日から16日にかけて沖縄県恩納村及び名護市を訪問することを確認しました。

今回の視察内容については、9月定例会にて開催される当委員会において報告を行い、その概要は次号でお知らせする予定です。



産業福祉常任委員会

◆第一次産業緊急燃油助成事業について

中東情勢の不安定化に伴う燃料価格の高騰を受け、第一次産業の生産コスト軽減を図るための燃料費助成に関する事業について説明を受けました。

委員からは、認定農業者等に対象を限定するのではなく、全ての第一次産業事業者への支援についても検討を求める意見が出されました。

◆内水ハザードマップについて

近年の集中豪雨による浸水被害に備えるため、内水ハザードマップを作成したことについて説明を受けました。今後は、地域住民への周知を進め、防災意識の向上と浸水被害の軽減につなげていくとのことです。



持続可能な農業と地域運営のために！ 畑地化促進事業や自治会等への支援などを問う

- 【問 1】 令和4年に始まった畑地化促進事業は今年で5年目を迎え、約200ヘクタールの規模となっている。採択から5年間の継続作付けを要件とするが、その後の要件は付されていない。今後の村の政策について以下3点を伺う。
- ① 5年後の交付金を含めた事業継続の見通しはどうか。
 - ② 畑地化可能地域を特定し圃場整備を進め、農地集約化による経営者の所得向上を図るべきではないか。
 - ③ 農作業受託組織の設立により経営者・農地の集約化と労働力不足の解消を図り、農業の活性化につなげるべきではないか。



たかはし ふみお
高橋 文雄 議員

【村長①】 国は令和9年度より水田政策を抜本的に見直し、面積から収穫量への支援転換を検討中である。農業者からは採算性を懸念する声もあり、高収益作物への転換支援により持続的な農地保全を図ることが重要と認識している。国の動向を注視しながら慎重に対処する。

【村長②】 集約化が見込まれる地区や意欲ある生産者へ集中的に支援し、実効性のある基盤整備と所得向上につなげる。地域座談会を通じて農地所有者・耕作者の意向を伺いながら施策を進める。

【村長③】 農作業受託組織は高齢農家の負担軽減・農地集約・労働力不足緩和に有効な方策と考えるが、人材確保・採算性など整理すべき課題もある。農協・認定農業者をはじめとする関係機関と連携しながら受託・委託の仕組みづくりを検討するとともに、外国人材活用など多様な人材確保策についても検討する。

【問 2】 村は自治会等に均等割5万円と一世帯千円を乗じた運営補助金を交付しているが、高齢化により会費収入の減少や会員数の伸び悩みが深刻化している。村の発展は各地域の協力なくして成り立たないことから、運営補助金の見直しを検討すべきと考える。

【村長】 平成26年に補助額を引き上げ、平成30年度からは集会所の電気料金も村が全額負担している。現状、全ての自治会等で予算不足なく安定運営が継続されているため、現段階で見直しは考えていない。

【問 3】 公共交通機関を利用することもから高齢者まで、待合室の整備を望む声は多い。高齢者にとって待機中の立ちっぱなしは負担が大きく、椅子の設置や風雨・日差しをしのげる環境は切実な願いである。こうしたささやかな希望に応える待合室の整備について伺う。

【村長】 村の地域公共交通計画に基づき、安心して待てる待合環境の整備について、事業者と調整しながら検討していく。

【問 4】 イメージを一新したごみ収集所の整備は地域の環境改善に成果をあげたが、令和5年度以降は実施されていない。今後の整備見通しについて伺う。

【村長】 令和5年度以降の整備については、近年の厳しい財政事情から新たな整備には至っていないが、自治会等からの要望もあり、環境改善にもつながるため、長期的な計画を立てて整備を図っていく。

令和 8 年第 3 回六ヶ所村議会臨時会を開催 契約案件など全議案を原案可決

7月3日（金）に令和8年第3回六ヶ所村議会臨時会が招集され、1日の会期で閉会しました。今臨時会では、村内の道路・施設整備などの工事請負契約及び車両・医療機器の更新などの財産の取得に関する議案13件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。可決された議案は次のとおりです。

議案番号	議案名	契約金額
議案第 45 号	スパハウスろっかぽっか自動塩素滅菌装置改修工事 請負契約の締結について	64,383,000 円
議案第 46 号	尾駁中央 1 号線歩道整備工事請負契約の締結について	62,040,000 円
議案第 47 号	平沼高瀬川線舗装補修工事（1 工区）請負契約の 締結について	122,210,000 円
議案第 48 号	平沼高瀬川線舗装補修工事（2 工区）請負契約の 締結について	61,160,000 円
議案第 49 号	地域交流ホーム線防雪柵設置工事（1 工区）請負契約 の締結について	100,100,000 円
議案第 50 号	地域交流ホーム線防雪柵設置工事（2 工区）請負契約 の締結について	69,300,000 円
議案第 51 号	千歳平橋耐震補強工事請負契約の締結について	113,300,000 円
議案第 52 号	尾駁小学校グラウンド改修工事請負契約の締結に ついて	128,920,000 円
議案第 53 号	文化交流プラザ外構改修工事（1 工区）請負契約の 締結について	63,470,000 円
議案第 54 号	スクールバス購入契約の締結について	11,110,000 円
議案第 55 号	消防ポンプ自動車購入契約の締結について	35,200,000 円
議案第 56 号	六ヶ所村医療センターMRI 装置購入契約の締結に ついて	135,300,000 円
議案第 57 号	学校給食配送車購入契約の締結について	25,674,000 円

むつ小川原エネルギー対策特別委員会

◆むつ小川原港の効率的な運用について

日本原燃株式会社の担当者を参考人として招致し、再処理工場や MOX 燃料工場の操業を見据えたむつ小川原港 A・B パースの利用機会の増加に備えた港湾利用について説明を受けました。

◆関係機関に対する要望について

新むつ小川原株式会社及び電気事業連合会に提出する要望書（案）について、説明を受けました。

◆フュージョン発電実証プラント誘致活動の推進に関する陳情について

六ヶ所村商工会、六ヶ所村建設業協会及び六ヶ所村原子力関連施設誘致推進会議の連名により提出された本陳情は、フュージョン発電実証プラントの 2030 年代の発電実証の実現に向け、誘致活動及び普及啓発活動の推進、関連事業への積極的支援を求めるものです。

審議に当たり、担当課より「青森県フュージョンエネルギー拠点形成戦略」の概要について説明を受け、審議の結果、採択としました。



クローズアップ

6 月補正予算に計上した注目の新規事業の一部を紹介！

製紙機購入事業

使用済みコピー用紙が また紙になる！

■ 何のための事業？

令和 4 年 12 月に宣言した「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、庁舎内に製紙機を導入。使用済みコピー用紙を再生紙として生まれ変わらせる「資源循環モデル」を村役場から構築します。

■ 製紙機ってなに？

使用済みコピー用紙を細かく裁断・分解し、繊維状態に戻したうえで新たな紙として再生できる機械です。導入により、庁舎内の紙購入コストの削減と CO₂ 排出量の削減を同時に実現します。

■ 導入内容

製紙機 1 台
専用シュレッダー 2 台
専用消耗品（ペーパープラスリフィルパック） 1 式

■ 予算額 29,009,000 円

県下町村議会議員研修会 参加報告

去る7月8日（水）、ホテル青森（青森市）において県下町村議会議員研修会が開催され、参加しましたのでご報告します。

ジャーナリストの星浩氏を講師に迎え、国内外の政治・経済の動向や、メディアリテラシーの重要性について講義を受けました。変化の激しい時代の中で、地方議員として広い視野を持つことの大切さを改めて認識する、充実した内容でした。

今回の研修で得た知識と視点を、今後の議会活動に活かしてまいります。



令和8年第4回六ヶ所村議会定例会（9月定例会）会期日程（案）

日 程	月 日(曜日)	区 分	会 議 内 容
第1日目	9月11日(金)	本会議（午前10時）	開会、提出議案上程・説明、委員会付託、特別委員会※
第2日目	9月12日(土)	休 日 休 会	
第3日目	9月13日(日)	休 日 休 会	
第4日目	9月14日(月)	本会議（午前10時）	一般質問
第5日目	9月15日(火)	休 会	常任委員会※
第6日目	9月16日(水)	本会議（午前10時）	議案審議
第7日目	9月17日(木)	本会議（午前10時）	議案審議、委員長報告、閉会

※ 各委員会の開催時間等は、決まり次第 HP でお知らせいたします。【議会の日程は変更されることがあります】

議会を傍聴してみませんか？



議会を監視するのは『あなた』です。6月定例会の傍聴人は29人でした。あなたも議会を傍聴してみませんか？傍聴は村政を知るよい機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。臨時会は必要に応じて開催されます。

〈お問い合わせ先〉議会事務局 72-8121

……編集後記……

議会だより第77号をお届けいたします。9月に入りましたが、残暑厳しい日々が続いております。村民の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしでしょうか。

今号では、令和8年第2回定例会（6月定例会）の概要や一般質問、審議された議案などを掲載しております。今定例会では様々な角度から活発な議論が行われ、充実した審議となりました。

「青の煌めきあおり国スポー」がよいよ開幕します。本村でも今月よりホッケー競技、来月には軟式野球競技が開催されます。全国から集う選手の皆様は精一杯のご声援をお送りいただくとともに、村全体が一体となつて、この歴史的な祭典を盛り上げてまいりましょう。

季節の移ろいとともに、本年度も折り返しを迎えようとしております。今後、議会の活動を分かりやすくお伝えし、村民の皆様にも身近に感じていただける紙面づくりに努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

六ヶ所村議会広報委員会
委員長 高田 芳
副委員長 高橋 文
委員 滝橋 栄
委員 橋本 一
委員 高丹 雄
委員 波田 弘
委員 芳 翔